

# 生協のご案内と加入のお願い

前橋工科大学生活協同組合理事会

いつも生協をご利用いただき、ありがとうございます。公立大学法人前橋工科大学の福利厚生の一部を担う『前橋工科大学生活協同組合(以下、前工大生協)』は2009年12月10日、前橋工科大学に於いて、設立賛同署名数822名の学生教職員皆様の力で設立された職域生協です。

前工大生協は、前橋工科大学の学生、院生、留学生、教職員が出し合った出資金で運営され、組合員の生活全体を様々な事業を通じてサポートしていくための協同の組織です。組合員の声をもとに食堂・購買・書籍などの事業を運営しています。生協にご加入されていない方はご加入をお願い致します。

出資金は4口2万円をお願いをしております。また、脱退時には全額ご返金いたします。

<2021年度役員メンバー ※一部敬称略>

理事長	野村 保友先生(システム生体工)	専務理事	北野 敦則先生(建築)
理事	石川 保幸先生(システム生体工)	理事	伊藤 公智先生(総合デザイン工)
理事	坂部 英昭様(事務局職員)	員外理事	樽井 豊(高経大生協専務理事)
理事	奥村 大輝(社会環境工3年)	理事	布施 彩音(社会環境工3年)
理事	松下 明樹(システム生体工3年)	理事	黒岩 孝之(システム生体工2年)
理事	今井 大翔(システム生体工2年)	理事	川崎 稜平(システム生体工2年)
理事	藤本 喬也(システム生体工2年)		
監事	安藤 規泰先生(システム生体工)	監事	小暮 啓介様(事務局職員)
監事	杉山 魁(生命情報3年)	監事	村上 結美(システム生体工3年)



## ご加入いただくメリット

・食堂部購買部がご利用できます。書籍が10%割引で購入できます。

インターネットサービスで店頭が無い新書等のお取り寄せも可能です。

大学生協のオンライン書籍注文サイト URL <https://online.univ.coop/book/>

生協 HPQR



前橋工科大学生活協同組合 〒371-0816 群馬県前橋市上佐鳥町 460-1  
 内線 603 電話 027-287-4611 ファクス 027-287-4622  
 メール: [mit@univ.coop](mailto:mit@univ.coop) URL: <https://www.univcoop.jp/mit/>

全国大学生協同組合連合会(以下、全国大学生協連)のホームページでは前学長のインタビューを掲載しております。以下の URL か QR コードをご参照ください。

<https://www.univcoop.or.jp/about/interview/vol155.html>



こちらは設立当時の全国大学生協連でご案内されていた HP の内容です。

## 誕生! 12.5 前橋工科大学生活協同組合



ある日、後援会から、子供達が「大学食堂のランチがまずい!」と言っているとの批判をいただいた。その後、調べてみると、学生の多くは、車で近くのコンビニまでランチを買い出し(仲間の分までまとめて買ってくる)にでかけ、キャンパス内でそれを食するらしいことがわかった。また、車で食事にでかけるとそれまで、午後の講義はバスとなるらしい?ことも聞いた。これは、大きな問題だと学生委員会で議論したところ、これまでも改善の施策は何度も検討されており、うまくいっていないことがわかった。



大学生協の導入は、これまで何度も議論されていたが、なかなか実現できなかった。規模の小さな公立大学で、果たして大学生協が運営できるのか? 公平性を維持するために業者の選定会議を経なければならぬことから、最初から「大学生協ありき!」の議論は困難であった。大学生協の導入の噂を耳にした学生が私の部屋を訪ねてきた。「何とか生協をつくってほしい」という。事務局にも学生の熱意は伝えた。ある日、学務課長から「大学生協しかないでしょう!」との話がでたと思ったら、とんとん拍子に事が動き始めた。事務局が風穴を開けてくれたのだ。私は学生委員会でこう切り出した。「先生方、腹をくくっていただけませんか? 大学生協の発起人会のメンバーは学生委員会委員の先生方を中心に作りましょう!」 反対する委員はひとりもいなかった。

学務課長と一緒に東京地域センター会議に出席した。衝撃を受けた。大学生協は、食堂の業務と書籍を販売、売店経営を主とする団体、つまりは生協の職員任せだと思っていたのだが、実際には、いろいろな企画を学生が考え、それを教職員が支え、地元の住民を巻き込んだ多彩な活動を組合員である学生、教職員が楽しく行っている。大学周辺のゴミ集め運動に始まり、大学周辺の民家から集めた古物市のバザー、学生の本離れをなんとかしようと、読書マラソンを企画する、などなど。私は自分の考えを改めた。大学生協は、学生、教職員の大学における活動に深く関係している。講義や実習を通じて専門の学問をするだけでなく、大学で学ぶことは他にもたくさんある。その多くが大学生協の活動の中に存在していることがわかった。

学生達もいくつかの全国の大学生協の研修会に参加していく中で、そのことを敏感に察知し、我々教員、職員も少しずつ心を動かされて、それが大きなうねりを生じさせたのだ。

12月5日の創立総会には、本学で最も大きな講義室が学生、教職員で一杯になった。この教室番号は151。総会後の懇親会でお祝いに駆けつけてくださった来賓の先生から、「151は“一期一会”。これから皆さんと協力して、大学生協を盛り上げてまいります」とのご挨拶をいただいた。

最後に、本学の学生が大学で多くの事を一層快適な環境で学ぶことができるように祈りつつ、また、本学の生協設立にご尽力いただきました多くの方々、全国大学生協連合会の仲間たちに心より感謝を申し上げます。

(前橋工大生協理事長 今村 一之)

### ●前橋工科大学生活協同組合

〒371-0816  
群馬県前橋市上佐鳥町460番1  
創立日 平成21年12月10日  
賛同署名数 822人  
組合員対象 1100人  
学生数

